

令和5年度居宅系サービス管理者等高齢者虐待防止研修 実施要領

1 目的

広島県内では養介護施設従事者等による虐待、養護者による（家庭内）虐待ともに相談件数・虐待件数が増加している。養介護施設従事者等による虐待の発生要因には、職員の知識・技術の不足だけでなく、虐待を助長する組織風土や職員間の関係性等、組織の教育体制や管理体制等の不足から、組織として対応がうまくできていないケースも見受けられる。また、令和6年度から介護保険法運営基準により全ての介護サービス事業者に虐待防止の措置が義務付けられ、職員等や養護者による虐待及びセルフ・ネグレクトを含めた虐待防止に対して、より一層の組織的な取組が求められる。

本研修では、不適切ケアや高齢者虐待の未然防止・早期発見・再発防止に向けて、適切な事業運営や他事業所との連携により、職員等の育成や職場環境を良好に保つための具体的な取組を考え、管理者等として必要な視点、役割を学ぶ。

2 対象者 （定員：95名程度）

以下の(1)(2)のすべてを満たす者

- (1) 広島県内の居宅系介護サービス事業所のリーダー・管理者等
- (2) 「7 注意事項」のすべてに同意する者

対象事業所種別（介護予防サービスを含む）	※地域包括支援センターは対象外です。
居宅介護支援、訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所介護、認知症対応型通所介護、地域密着型通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、福祉用具貸与・特定福祉用具販売、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）	

※各事業所1名のみ受講できます。

3 日程 令和6年3月4日（月）13時30分～16時30分

4 参加方法

職場・自宅等のPC等から、ZoomMeeting（以下「オンライン」という。）により視聴し、グループワーク（ブレイクアウトルーム）に参加。

5 内容及び講師（予定）

13：10	13：30	13：40			16：30
受付	開会	講義（休憩含む）	グループワーク	グループ発表 質疑応答	閉会

【講義】「虐待の防止に向けて組織やチームで取り組むために

～居宅系事業所の管理者等が果たすべき役割について～

講師：公益社団法人広島県社会福祉士会 副会長 よしおか こうじ 吉岡 孝二 氏

【グループワーク】「事例を通して、自事業所の取組について考える」（仮）

※事例は養護者による虐待に係る内容を予定しています。

【事前学習（Web動画視聴）】(1) 養介護施設従事者等による高齢者虐待防止について

(2) 施設・事業所における高齢者虐待防止のための体制整備

6 事前学習課題

以下の(1)(2)の Web 動画視聴による事前学習課題があります。視聴方法等の詳細は、研修申込締め切り後にメールでご案内します。

- (1) 講義「養介護施設従事者等による高齢者虐待防止について」

講師：かわさき社会福祉士事務所 所長 ^{かわさき}川崎 ^{ひろあき}裕彰 氏

- (2) 施設・事業所における高齢者虐待防止のための体制整備—令和 3 年度基準省令改正等に伴う体制整備の基本と参考例— [令和 4 年 3 月版] ダイジェスト版動画

作成：社会福祉法人東北福祉会 認知症介護研究・研修仙台センター

7 注意事項

- (1) 事前に別紙「**オンライン研修受講の注意事項**」を確認の上、申し込んでください。インターネット環境による通信不良や、サポートされていない環境等からの接続により、受講が不十分となる場合は、当センターは責任を一切負いかねますので予めご了承ください。
- (2) **研修の一部については、広島県地域包括ケア推進センター（以下「当センター」という。）主催研修に活用するため、録画します。** 予めご了承ください。
- (3) 研修の開催数日前に、オンラインによる研修を受講するために必要な「研修招待メール」を申込時のアドレスに送信します。併せて、研修資料のダウンロード方法をお知らせします。
- (4) **グループワークを行うため、1人1台のカメラ・マイク機能付きの端末機器を使用し、受信障害の起さない静かな環境での受講をお願いします。** また、できるだけパソコンでの参加をお願いします。
- (5) 当センターの許可なく第三者との「研修招待メール」の URL の共有や貸与、SNS を含む他の媒体への転載、また、研修の教材を受講目的以外で使用すること、録音・写真撮影・動画撮影・画面キャプチャーは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。
- (6) **事前の接続トライアルは実施しません**ので、研修当日までに当センターホームページ（各種研修情報＞研修の開催情報＞居宅系サービス管理者等高齢者虐待防止研修）に掲載の「**ZoomMeeting 接続マニュアル**」の確認をお願いします。

※Zoom のアプリインストール及びセルフテストについて（お願い）

- WEB ブラウザからの参加では機能制限により受講が不十分となる場合があるため、アプリ（クライアント）からの参加を推奨します。参加する前にアプリは最新バージョンにアップデートしてくださるようお願いします。
- 次の URL またはアプリの設定より、ご使用予定の端末等で、ビデオ・スピーカー・マイクが正常に作動するかどうかセルフテストを済ませてから研修当日はご参加くださるようお願いします。URL：<https://zoom.us/test>

- ▶ キャンセルの場合は、グループワーク編成の都合上、できるだけ早めに「13 問合先」までご連絡ください。

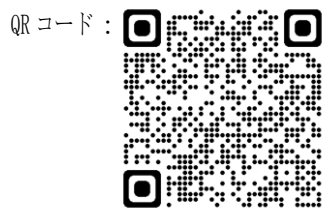
8 受講料 無料

9 申込期間 令和5年12月22日(金)9時00分～令和6年1月29日(月)16時00分

10 申込方法

当センターホームページ(各種研修情報>研修の開催情報>[居宅系サービス管理者等高齢者虐待防止研修](#))に掲載の「研修申込フォーム」から必要事項をご記入の上、次の(1)～(4)のことに注意してお申し込みください。

URL: https://www.chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=136



- (1) **各事業所1名の申込としているため、同じメールアドレスでの申込はできません。同じ事業所名での複数申込は無効になりますのでご注意ください。**

申込にあたり配慮すべき点があれば、研修申込フォーム「連絡事項」にご記入ください。

- (2) 研修申込フォームの送信後、申込受付等の通知のメールが自動配信されます。パソコン、スマートフォン、携帯電話の設定で迷惑メール対策としてドメイン指定受信設定をされている方は、当センタードメイン「hiroshima-hm.or.jp」からのメールが受信できるように設定してください。
- (3) 自動返信メールの送信先をフリーメールアドレス(Gmail/Yahoo!メール/hotmail等)にされた場合は、自動返信メールがフィルタリング機能により迷惑メールフォルダ及び削除フォルダに振り分けられる可能性がありますので、ご注意ください。
- (4) 自動返信メールが届かない場合は、申込受付が完了していない可能性があります。「13 問合せ先」までご連絡ください。

11 受講決定

- (1) 同じ事業所名での複数申込が発覚した場合は、当センターからご連絡いたします。
研修申込後に自動返信メールが届き、当センターからの連絡が特にない方は、受講できます。
- (2) 研修申込フォームで定員に達した場合は、申込期限によらず締め切ります。

12 個人情報の取扱い

申込フォームに記載された個人情報は、この研修の実施に必要な範囲に限り利用させていただきます。

13 問合せ先

広島県地域包括ケア推進センター(担当者:石川・藤原)

〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里3丁目2-3 広島県医師会館4階

電話: (082) 569-6493

メールアドレス: hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp

ホームページ: <https://www.chiikihoukatsucare.net/>

※メールでのお問い合わせの場合、件名に「居宅系サービス管理者等高齢者虐待防止研修について」と記入してください。

オンライン研修の注意事項

令和5年4月

広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）が行う研修は、Zoom Meeting を利用します。

1 端末及びネットワーク環境の準備

- (1) 研修は、パソコン又はタブレット等で受講できますが、できるだけパソコンの使用をお願いします。タブレットやスマートフォンは通信が切断する可能性が高い、画面共有された資料が小さく見づらい、画面に表示される人数が少なくグループワークに向かない等の理由から使用を推奨しません。（研修によってはマイクやカメラが必要になります。各研修実施要領で案内します。）

(2) Zoom のシステム要件

システム要件については、更新されている可能性があります。

最新の情報は、Zoom の公式サポートページ「[Zoom のシステム要件: Windows, macOS, Linux - Zoom サポート](#)」から確認してください。

- サポートされているオペレーティングシステム

Mac

macOS X と macOS X (10.10) 以降

Windows

Windows 11 * *注: Windows 11 はバージョン 5.9.0 以降でサポートされます。

Windows 10 * *注: Windows 10 を実行しているデバイスの場合、Windows 10 Home, Pro, または Enterprise を実行する必要があります。S モードはサポートされていません。

Windows 8 または 8.1

- サポートされているタブレット端末とモバイルデバイス

iOS と Android デバイス

Win 8.1 以降の Surface PRO 2 以降

注: Windows 10 を搭載しているタブレット端末は、Windows 10 Home, Pro または Enterprise を搭載している必要があります。S モードはサポートされていません。

タブレット端末 コンピュータは、Zoom デスクトップ クライアントのみに対応しています。

- サポートされているブラウザ

Windows: Edge 12+, Firefox 27+, Chrome 30+

macOS: Safari 7+, Firefox 27+, Chrome 30+

- (3) 受信状況が良好な環境で受講してください。

インターネット環境による通信不良や通信切断、Zoom Meeting アプリの障害により視聴できない場合は、当推進センターは責任を一切負いかねますのでご了承ください。

- (4) 通信料は受講者の負担になります。

- (5) 受講確認が必要な研修では、1人1台のカメラ機能付きの端末機器が必要となります。
「画面から顔が見えない」、「移動しながら受講している」、「研修受講以外の行動をしながら受講している」など研修受講態度に不適切と思われる行動が見られた場合には、受講者に改善を求めます。行動に改善が見られない場合は、研修修了とは認められないことがありますので、あらかじめ了承してください。
- (6) グループワークを行う場合は、マイク及びカメラ機能付きの端末機器が必要となります。
1人1台の端末機器による視聴か同一端末で複数名視聴の可否については、各研修実施要領で案内します。

2 研修の妨害やプライバシーの侵害を招く恐れのある行為の禁止

- (1) 第三者との「招待メール」のURLの共有や貸与、SNSを含む他の媒体への転載、また、研修の教材を受講目的以外で使用することは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。
- (2) 録音、写真撮影、動画撮影、画面キャプチャーは固くお断りします。

3 その他

- (1) 研修内容の向上や後日再配信等を目的に、研修内容を録画することがありますので、あらかじめ了承してください。
- (2) 講師及び受講者の氏名や映像が画面に映し出されることがありますので、あらかじめ了承してください。
- (3) 研修資料は、各自で推進センターホームページからダウンロードして準備してください。研修によっては、ページ数や冊数が多くなることもあります。
- (4) Zoomのセルフテストについて（お願い）
ZoomはつぎのURLで、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。研修の参加までに、ビデオやスピーカー・マイクが正常に作動するかどうか確認をすませておいてください。
URL：<https://zoom.us/test>
- (5) 不明な点は、推進センターまで連絡してください。
問合先 広島県地域包括ケア推進センター
電話 (082) 569-6493 E-Mail：hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp